

(別添1)

令和元年度持続的生産強化対策事業のうちGAP拡大推進加速化事業(GAP取組・認証拡大推進交付金)の評価審査表

1. 交付金の目的、目標値、事業メニュー

目的	目標値	事業メニュー
GAP指導活動の推進	GAP指導農業者数 [※]	・GAP指導員及びGAP認証審査員の育成 ・GAP指導活動の推進
GAP認証の拡大	GAP認証新規取得経営体数	・地域のモデルとなる農業者等の認証取得の支援

※GAP指導農業者とは、GAP指導員等から、現地指導を含む複数回の国際水準GAPの実施に関する指導を受け、国際水準GAPの取組を始めた(あるいは取組を改善した)者をいう。
なお、達成数のカウントにあたり、当該GAP指導を受けた農業者のGAP認証取得の有無は問わない。

2. 事業実施主体ごとの取組状況

番号	事業実施 主体名	成果目標(目標年度:令和4年度)の達成状況				地方農政局等の意見	委員の所見
		具体的内容	目標値	実績	達成率		
10	千葉県	GAP指導農業者数	164	120	73%	GAP指導農業者数については、高病原性鳥インフルエンザの発生に伴う防疫作業の必要があったことから、GAP推進に係る活動が縮小され、目標を達成していない。 このため、GAP指導農業者数について、改善計画の作成・提出を求め、計画終了後に再評価を実施する。	改善計画の作成・提出を求める。
		新規認証取得経営体数	10	20	200%		
11	神奈川県	GAP指導農業者数	80	154	193%	GAP指導農業者数については、目標を達成している。 新規認証取得経営体数については、費用がかかることや販売先からの要望が少ないことなどから、目標を達成していない。 このため、新規取得経営体数について、改善計画の作成・提出を求め、計画終了後に再評価を実施する。	改善計画の作成・提出を求める。
		新規認証取得経営体数	17	4	24%		

※網掛け部分は、令和元年度、令和2年度、令和3年度、令和4年度に成果目標を達成している目標値。